

2020 12/11 (金) 13:30~16:25

主催：一般財団法人 省エネルギーセンター
協賛：株式会社 ティエルブイ
：株式会社 アースクリーン東北
：一般社団法人 HACCP国際基準認証協会

新制度への対応から考える 今後の省エネルギー

WEBセミナー **LIVE** 配信

定員
100名
(先着順)

受講料 無料

省エネとは無関係に思える制度への対応の中にも、**省エネネタ**は潜んでいます。今回テーマに挙げている、HACCP(ハサップ)は、食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因(**ハザード**)を把握した上で、「**全工程**」の中で、それらの危害要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、「**製品の安全性**」を確保する**管理手法**であり国際的な考え方でもあります。本セミナーでは、新たに始まるこうした制度への対応の中に見る、「**今後の省エネルギー**」への考え方などを解説いたします。

カリキュラム

※本セミナーは、Web会議・セミナーツール「Zoom」による配信になります。
※本セミナーを受講するには、パソコン等、インターネットに接続できる環境が必要です。

13:30~ 開講挨拶 (接続の開始は13時15分頃からを予定しています。)

【内容やタイトルが変更になる場合があります。】

講演1 HACCP対応を考慮した省エネルギー

(講師：一般財団法人 省エネルギーセンター)

さまざまな状況を踏まえ、政策への対応を確りと考えて行かなければいけない時代となってきました。新たに始まる制度と省エネルギーを両立させることは可能なのか。省エネルギーを推進するために必要な考え方をHACCP対応を例にご紹介します。



講演2 蒸気の基本特性と省エネ

(講師：株式会社 ティエルブイ)

高温熱源の1つである蒸気、製造装置の中にも蒸気を扱う部分は多々存在すると思います。利用者の安全面を重視しHACCP対応を考慮した高効率な温水製造機「Steam Aqua」をはじめとした省エネルギー推進に役立つポイントをご紹介します。



講演3 食品工場でのデシカント空調の有効性

(講師：株式会社 アースクリーン東北)

コロナ禍対策による換気増もあり、結露とカビの発生が非常に増えております。結露・カビ対策には、高い除湿能力が必要です。『過冷却・再熱』等の無駄を要せず高いエネルギー効率を発揮する「デシカント除湿空調」の特性や事例を解説いたします。



講演4 食品工場におけるHACCP活用術

(講師：一般社団法人 HACCP国際基準認証協会)

HACCPの導入は法律上仕方なく、ではなく、前向きに取り組むことによって様々なメリットが得られます。HACCP導入を活用した企業価値向上のポイントや第三者認証の選び方について「専門家」が実験を基に解説します。



講演の合間に、5分程度の休憩をとる予定です。セミナー講演終了後、15:55ごろから「**Q&Aの実施**」を予定しております。

お申込み確認後、事務局より Zoom の招待メールを送信いたします。

要事前申込

お問い合わせ

省エネルギーセンター 人材育成推進部
◆電話 03-5439-9774 ◆メール teceduc@eccj.or.jp

参加お申し込みはこちらの「**WEB**」フォームをご利用ください

テキストの事前配布は行いません。ご希望の方は、セミナー終了後各講演企業にご連絡ください。申し込みフォームがご利用いただけない場合は上記アドレスに **メールにてお申込みください**。

申し込み
締め切り日
12/9

